【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公開番号】特開2004-248683(P2004-248683A)
【公開日】平成16年9月9日(2004.9.9)
【年通号数】公開・登録公報2004-035
【出願番号】特願2002-230243(P2002-230243)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｂ　 5/055
　Ｇ０１Ｒ　33/28
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｂ　 5/05　　３９０
　Ｇ０１Ｎ　24/02　　Ｙ

【手続補正書】
【提出日】平成17年4月19日(2005.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　被検体に静磁場を与える静磁場発生手段と、該被検体に傾斜磁場を与える傾斜磁場発生手段と、上記被検体に高周波パルスを与える送信手段と、上記被検体から放出される核磁気共鳴信号を検出する受信手段と、上記傾斜磁場発生手段と上記送信手段と上記受信手段とを制御して上記被検体の所望の撮像断面を撮像する撮像制御手段と、得られた核磁気共鳴信号を用いて画像再構成演算を行う信号処理手段と、得られた画像を表示する手段とを備える磁気共鳴イメージング装置において、
　上記撮像断面を特定するための第１マーカーと、該撮像断面内の位置と角度を検出するためのものであって上記核磁気共鳴信号を発生する第２マーカーと、上記第１マーカーの位置を検出する手段と、を備え、
　穿刺針又はその固定具に上記第１マーカーと上記第２マーカーとを取り付けて撮像する場合に、上記撮像制御手段は、検出された上記第１マーカーの位置情報に基づいて上記第２マーカーを含む撮像断面を撮像することを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。
【請求項２】
　上記第２マーカーは、複数個有して、それぞれが上記穿刺針またはその固定具に対して移動および取り外し自在に構成されたことを特徴とする請求項１記載の磁気共鳴イメージング装置。
【請求項３】
　上記マーカーは、穿刺針をガイドするシースまたは穿刺針の固定具自体を磁気共鳴信号を発する物質で構成することを特徴とする請求項１に記載の磁気共鳴イメージング装置。
【請求項４】
　上記第１マーカーの位置検出手段は、上記第１マーカーを光学的に認識するカメラを備えて該第１マーカーの位置を検出することを特徴とする請求項１乃至３記載の磁気共鳴イメージング装置。